

福岡県大合唱祭 2025 最高の舞台上で歌唱した「大合唱 2025」

アクロス福岡シンフォニーホールで「福岡県大合唱祭 2025」が開催され、福智町から「グリークラブ・カナダ」と「Musik Platz」の2団体が出場しました。世界有数の音響を誇る舞台上で美しい歌唱を響かせました。



↑ 写真④ グリークラブカナダ (金田) 写真⑤ ムジーク・プラッツ (赤池)

シニア料理教室 料理作りで学んだ食と健康のつながり

心身ともに健康で充実した生活を送ることを目的に「シニア料理教室」が5月30日に金田保健センターで行われました。参加者14人は、かぼちゃなどの切り方を学んだ後、「鶏ささみの胡椒つけ焼き」など3品を調理。調理後は、協力して作った料理を堪能し、料理の基本や健康に暮らすための知識を学びました。



↑ 参加者にかぼちゃの皮むきを優しく指導する食進会会長の門口祥子さん。

↓ 急斜面で安全に配慮しながらマリーゴールドを温泉マーク状に植えた生徒たち。



景 弁城小「花植え活動」 景観を守り育んだ自然への関心

花植えを通じて地域の人たちとの交流を深め自然の大切さを学ぶことを目的に弁城小が「花植え活動」を5月22日に田川直方バイパス風呂ヶ谷交差点付近で実施しました。地域住民の全面協力のもと安全に行われたこの活動。参加した児童7人は、一つひとつ丁寧に花植えの協力を行い、自然に対する関心を深めました。

↓ TOTO社員の枝國さん(中央)が育てた苗木を黒土町長、岸田工場長と共に植樹。



TOTO どんぐりの森づくり 大切な資源を守るための環境保全活動

TOTOと地域が連携したどんぐりの森の保全活動が6月30日に奥池公園(浄万寺)で行われました。活動20周年を迎え、今年は記念植樹も実施。TOTO社員やその家族87人の参加者が気温30℃以上の暑いなか、約1時間の草刈り作業に汗を流した後、地域のかたが準備した町の特産品や昼食を堪能しました。

↓ 現在も「九州電力キューデンヴォルテクス」に所属する現役ラグビー選手の山田章仁さん(写真⑥)。



新 カノアラウレアーズ福岡 体制で挑むSVリーグ参入

福智町をホームタウンとするカノアラウレアーズ福岡が、新たな監督・ゼネラルディレクターを迎え、新体制で活動を始めました。新監督には元男子日本代表の高松卓矢さん、ゼネラルディレクターにはラグビー元日本代表の山田章仁さんが就任。株式会社カノア・中村恭介代表は「SVリーグへの参入を目指し、チーム一丸で戦いたい」と拳に力を込めました。

音 第4回 福岡県障がい者スポーツ大会 音のない世界で掴んだメダルと好成績

吉田清一さん(金田)が4月27日に東平尾公園博多の森陸上競技場で行われた「第4回障がい者スポーツ大会(ソフトボール投げ)」で第3位に輝きました。耳が不自由ななかで手話を使って日常生活を過ごし、仕事も熱心に行っている吉田さん。「来年の大会に向けてもっと鍛錬を積んでいきたい」と力強く意気込みました。



↑ 写真⑥ 黒土孝司町長に今大会で勝ち取ったメダルを披露した⑥ 吉田清一さん。

↓ 読書通帳と西日本シティ銀行のオリジナルグッズも贈呈され、喜ぶ生徒たち。



本 読書通帳贈呈式 への関心を深める通帳を1年生に贈呈

福智町と協定を結ぶ西日本シティ銀行と「ふくちのち」が共同開発した「読書通帳」が、町の1年生170人に贈呈されました。7月4日に行われた読書通帳贈呈式では、全1年生を代表して市場小・1年生の39人が受領。「ふくちのち」の澤井秀孝館長は「多くの本を読んで記帳し、読書を好きになってほしい」と呼びかけました。